

(2) 本校の沿革

明治9年	二ツ屋町で教授を開始
10年	小坂町に校舎を建て、開達小学校と呼称
25年	小坂尋常小学校と改称
41年 4月	東谷口尋常小学校と改称し、塔尾尋常小学校と合併
42年 4月	校地を現在地に変更
43年 4月	新校舎が完成
大正15年 4月	高等科を併設
昭和9年 11月	講堂謙体育館が完成
16年 4月	東谷口国民学校と改称
18年 11月	新教室が増築落成
22年 4月	東谷口小学校と改称し、東谷口中学校を併設
30年 1月	山代町立東谷口小学校と改称
30年 4月	東谷口中学校を山代中学校に併設
33年 1月	加賀市立東谷口小学校と改称
39年 3月	教室棟を鉄筋コンクリート2階建、管理棟を鉄骨建に改築
46年 7月	水泳プール並びに運動場拡張工事が完成
51年 3月	体育館及び渡り廊下を鉄筋平屋建に、物置をブロック造に改築
51年 11月	創立百周年記念式典を挙行し、前庭に記念碑を建立
54年 2月	特別教室2教室（図工室、家庭室）を鉄筋コンクリート2階建て増築
54年 11月	運動場拡張
55年 9月	便所水洗化
56年 5月	運動場に遊具及び運動施設を増設
61年 8月	校舎大規模改修
62年 7月	体育館ステージ緞帳、中間幕完備
平成4年 7月	プール濾過機取り換え
12月	体育館屋根葺き替え、飼育小屋新設
5年 5月	体育館暗幕取り付け
8月	飼育小屋増築
6年 4月	遊具（ジャングルジム、すべり台）新設、来賓・職員便所新設
11月	体育館外壁及び防球ネット改修
7年 9月	前庭花壇ブロック完成
11年 11月	校舎全面改築工事、校舎周辺外構工事完了
12年 3月	竣工式
15年 3月	築山（おもひで山）設置
7月	遊具（チェーンジム）設置
18年 3月	学校前県道拡幅工事に伴う前庭移設工事完了
4月	体育館用具庫新設
22年 8月	体育館耐震工事完了
24年 4月	プール改修工事完了、体育用外物置新設
26年 7月	音楽室冷暖房機設置完了
30年 8月	チャレンジルーム2冷暖房機設置完了
令和2年 2月	各教室冷暖房機設置完了
2年 12月	築山（おもひで山）修復
7年 8月	校長室、職員室、多目的ルーム、保健室、放送室、給食室、冷暖房入替完了
	理科室、冷暖房機設置完了
8年 3月	エコステーション開設

(3)

昭和 57 年度～昭和 62 年度 活力ある東谷口っ子の育成をめざして (体育, 国語)
昭和 63 年度～平成 3 年度 意欲的に取り組み, 互いに学びあう授業を求めて (算数)
平成 4 年度～平成 11 年度 豊かな自己表現力の育成を目指して (図工)
平成 12 年度～平成 14 年度 共に学び, 共に生きる東谷口っ子の育成 (総合)
平成 15 年度 表現力を育てる授業の研究 (国語)
平成 16 年度～平成 17 年度 自分の思いを伝え合う活動の充実 (国語)
平成 18 年度～平成 19 年度 子どもが光る ことばが光る授業をめざして (国語)
平成 20 年度 子どもが光る ことばが光る授業 (国語)
～読書活動を通して～石川県学校図書館研究大会 公開授業 1 年, 6 年
平成 21 年度 子どもが光る・ことばが光る授業をめざして (国語)
～文学的な文章の指導を通して～
平成 22 年度 『ことばが光る, 子どもが光る授業』をめざして
～言語活動を通した国語科の授業の工夫～
平成 23 年度 『ことばが光る, 子どもが光る授業』を目指して
～言語活動を通した国語科の授業の工夫～
石川県へき地複式教育研究大会小松加賀大会研究発表会
平成 24 年度 『ことばが光る, 子どもが光る授業』を目指して
～「学び合い」の授業をめざして～
平成 25 年度～平成 27 年度 「主体的に学び、考え、伝え合う子の育成」
～自分の考えを筋道立てて表現する算数科の授業づくり～
平成 28 年度～平成 29 年度 「主体的に学び、考え、伝え合う子の育成」
～考える場・学び合う場がある算数科の授業づくり～
平成 30 年度 「自ら学び、表現する子の育成」
～学び合う場がある算数科の授業づくり～
平成 31・令和元年度 「学びに向かう力の育成」
～充実した学び合いを個の確かな力に～
令和 2 年度 「個の確かな力を充実した学び合いに」
～国語科の説明的な文章を通して～
令和 3 年度 「個の確かな力を充実した学び合いに」
～国語科の説明的な文章を通して～
令和 4 年度 「充実した学び合いから個の確かな力へ」
～国語科の説明的な文章を通して～
石川県へき地複式教育研究大会加賀大会研究発表会
令和 5 年度 「主体的な学びを通して 個の確かな力に」 (国語科)
令和 6 年度 「主体的な学びを通して 個の確かな力に」 (国語科)
令和 7 年度 「主体的な学びを通して 個の確かな力に」 (国語科)
令和 8 年度 「主体的な学びを通して 個の確かな力に」 (国語科)